

高齢者の総合相談窓口

豊橋市委託事業

豊橋市南部地域包括支援センター

豊橋市南部地域包括支援センターは、高齢者の総合相談窓口として高齢者の皆さまやそのご家族からのご相談をお受けしております。

当センターでは保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員・認知症地域支援推進員の専門職員が互いに連携をとりながら、介護・福祉・健康・医療様々な面から総合的に支援にあたっています。

まずは ☎ **25-7100** まで
お気軽にお電話ください



ご相談は
全て無料です

磯辺校区に草間町「助け合いの会」が発足しました！

「自分でできなくなり困っている。気軽に頼めるところがあればよいのに。」と言う声から、令和4年4月に「草間町助け合いの会」が発足しました。

同じような助け合い活動は、大清水校区の大清水町内会でも平成28年9月から行われています。



草間町内会では75歳以上の高齢者世帯のちょっとした困りごとに、同じ町内会のボランティアが対応しています。

困りごとのある方、ボランティアに登録しようかな、と思われる方はお電話ください。

☎070-1630-0505(月～金 9時～16時)



豊橋市南部地域包括支援センター(平日 午前8:30～午後5:00)

電話: 25-7100 FAX: 25-7661

住所: 豊橋市大清水町字大清水546番地(大清水地域福祉センター内)

9月21日は 世界アルツハイマーデー

認知症になっても安心して暮らせる社会を

忘れても あなたはあなたの ままでいい



認知症と診断されたとき、慌てずに少しでも早く希望を見つけるためのヒントです。

『体が少しずつ
おとろえることに
備えましょう』

自分の記憶や判断だけでなく、日頃から記録をつけたり、家族にも確認して行動する習慣を身につけましょう。

『認知症になるか
もしれないことに
備えましょう』

生活習慣病の予防や人との交流、趣味を楽しみましょう。また、家族に自分の意思を伝えておくことも大切です。

『早めの相談・
受診へつなげ
ましょう』

正確な診断がわかることで、適切な治療・介護を受けられることができます。普段から相談できる人、かかりつけ医を見つけおきましょう。

認知症とともに 希望が持てる社会へ

※認知症と判断されても、生活が急に変わるだけではありません。備えることは、認知症とともにあなたがあなたらしく暮らせる希望ある社会の実現につながります。

RUN伴 全国版
2021/2022

2022は再び、北から南に
タスキをつないでいきます
(できる範囲で)

RUN伴 豊橋は10/1(土)に開催!

RUN伴とは・・・
認知症の人やその家族、関係者、地域住民が一緒にたすきをつなぎ、日本全国を縦断するイベントです。興味のある方は南部地域包括支援センターまで。